

家畜保健衛生所だより

R7.10.22

北海道白老町で高病原性鳥インフルエンザ発生(今季初)!

10月22日、北海道白老町の採卵鶏農場で、高病原性鳥インフルエンザ (HPAI)の疑似患畜が確認されました(今シーズン国内1例目)。

<発生概要>

- ·所在地…北海道白老町
- · 飼養羽数… 約 45.9 万羽(採卵鶏)
- •発生経緯
 - 10/21 <u>死亡羽数増加</u>の通報を受け、農場へ立入 簡易検査陽性
 - 10/22 遺伝子検査の結果、HPAI の疑似患畜と確認



今月15 日には苫小牧市の死亡野鳥で今シーズン初の感染確認があったばかりです。

今回、家きんでも HPAI 発生が確認され、気を抜けない状況です。飼養衛生管理基準を徹底し、本病の発生予防に万全を期すようお願いします。

- ① 早期発見・早期通報の再徹底
- ② 農場の防鳥ネットの再点検及び人・車両の出入りの厳重管理
- ③ 農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底
- ④ 衛生管理区域・家きん舎に入る者の手指消毒
- ⑤ 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用

鶏の健康観察(異状の有無の確認)を毎日数回行い、沈うつや肉垂等のチアノーゼなど通常と異なる症状を発見した場合や死亡羽数がいつもの2倍以上になった場合、2倍未満であっても同じ場所でまとまって死んでいる場合は、出荷及び移動を自粛した上で、速やかに家畜保健衛生所へ通報してください。

中予家畜保健衛生所 TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)